

桑原区・奴田場区 高齢者移動支援事業 (デマンドタクシー)の実証運行について

函南町厚生部福祉課

令和5年7月31日

◆桑原区・奴田場区デマンド型乗合タクシー実証運行

1【概要】

函南町では、函南町地域公共交通網形成計画に基づき、交通空白地域の高齢者（65歳以上）を対象とした移動支援の方法の1つとして、デマンドタクシーの導入を目指しています。

導入にあたり、交通空白地である桑原区・奴田場区それぞれから、交通結節点である函南駅を運行区間とし、令和3年12月から令和4年2月までの3か月間、試験運行を実施しました。また、同様の運行区間において、令和4年10月から令和5年3月までの6か月間、本格運行に向けた実証運行を実施しました。この実証運行については、令和5年6月から同じ内容で再開され、令和6年3月までの10か月間の予定で、現在も実施中となっています。

この事業は、交通空白地域の高齢者に、デマンドタクシーと公共交通であるバス、電車を上手に利用し、社会参加の機会を増やしていただくことにより、健康長寿に寄与することを目的としています。また、自動車運転免許証を返納した高齢者や、日頃、通院や買い物に困っている高齢者の生活支援も併せて目的としています。

実証運行により、多くの高齢者に利用していただける結果が得られましたら、本格運行に向けた事業の実施を検討していきます。

2【これまでの経緯】

○平成29年度

希望があった区で、「地域の支えあい勉強会」を開催し、桑原区・奴田場区・城山区において、住民から高齢者の移動支援が地域課題として抽出された。

○令和元年度

自治会、民間企業、社会福祉協議会、福祉課により、委託によるデマンドタクシーの導入を検討。

○令和3年1月26日（火）

令和2年度第2回函南町地域公共交通会議において、事業概要を説明。

- 令和3年6月6日（日）
桑原区、奴田場区において試験運行事業説明及び意見交換会
- 令和3年6月28日（月）
中部運輸局 静岡運輸支局 試験運行事業 打合せ
- 令和3年7月10日（土）
桑原区、奴田場区での試験運行事業説明及び運行ダイヤ・料金・タクシー名称等の検討
- 令和3年8月30日（月）
令和3年度第1回函南町地域公共交通会議において、事業の概要を説明し承認された。
- 令和3年9月27日（月）
デマンドタクシー試験運行事業者として函南タクシー（株）に決定。
- 令和3年10月6日（水）
デマンドタクシー試験運行実施のため、函南タクシー（株）から中部運輸局静岡運輸支局へ、道路運送法21条の規定に基づく「一般乗用旅客自動車運送事業による乗合旅客運送許可申請書」を提出。
- 令和3年10月17日（日）
桑原区、奴田場区においてデマンドタクシーの利用を想定したアンケート調査やワークショップの実施、会員登録の申込み方法等について説明。
- 令和4年1月21日（金）
令和3年度第2回函南町地域公共交通会議において、試験運行事業の利用状況を途中経過として報告。
- 令和4年1月30日（日）
桑原区、奴田場区においてデマンドタクシー試験運行事業の利用状況等を報告。また、前回行ったアンケート調査の結果を報告。
- 令和4年5月28日（日）
桑原区、奴田場区において試験運行事業の利用実績の報告。また、令和4年度に実施予定の実証運行事業について、意見徴収を行った。

- 令和4年7月16日（土）
桑原区、奴田場区において実証運行事業の概要の説明を行った。
- 令和4年7月29日（金）
令和4年度第1回函南町地域公共交通会議において、実証運行事業の概要を説明し承認された。
- 令和4年8月4日（木）
デマンドタクシー実証運行事業者として函南タクシー（株）に決定。
- 令和4年8月9日（火）
デマンドタクシー実証運行実施のため、函南タクシー（株）から中部運輸局静岡運輸支局へ、道路運送法21条の規定に基づく「一般乗用旅客自動車運送事業による乗合旅客運送許可申請書」を提出。
- 令和4年11月17日（木）
デマンドタクシーを利用して沼津港を散策するお出かけツアーを実施。桑原区の会員2名が参加。
- 令和4年11月26日（土）
デマンドタクシーを利用して熱海梅園を散策するお出かけツアーを実施。奴田場区の会員2名が参加。
- 令和4年12月26日（月）
令和4年度第2回函南町地域公共交通会議において、実証運行事業の利用状況を途中経過として報告。
- 令和5年2月27日（月）
桑原区においてデマンドタクシー実証運行事業の利用状況等を報告。
- 令和5年3月31日（金）
これまでの実証運行に関するアンケート調査を実施。会員からの意見を集約した。
- 令和5年4月14日（金）
函南町地域公共交通会議書面協議において、実証運行事業を令和5年6月より継続実施することが承認された。
- 令和5年4月21日（金）
デマンドタクシー実証運行事業者として引き続き函南タクシー（株）に決定。

○令和5年4月27日（木）

デマンドタクシー実証運行実施のため、函南タクシー（株）から中部運輸局静岡運輸支局へ、道路運送法21条の規定に基づく「一般乗用旅客自動車運送事業による乗合旅客運送許可申請書」を提出。

○令和5年5月21日（日）

桑原区、奴田場区において実証運行の実施に係る懇親会を開催。アンケート調査の結果の報告と、6月からの実証運行再開に向けてグループワークを行った。

3【関係機関】

○函南町厚生部福祉課 ○函南町社会福祉協議会 ○商業組合静岡県タクシー協会 沼津・三島支部

4【予算】

○高齢者移動支援乗合サービス検証業務委託料 1, 440千円（介護保険料を充当）

5【運行内容】

①	目的	函南町地域公共交通網形成計画に基づき、公共空白地である桑原区・奴田場区における高齢者移動支援（デマンド型乗合タクシー）の導入の参考とするため、実証運行を実施し、当該地域における本格運行の検討を行う。	⑦	運行時刻	行き：10便/日 帰り：10便/日 ※別紙1・2参照
②	利用対象者	対象地区にお住いの65歳以上の方 ※対象者の付添の方	⑧	運行事業者	タクシー事業者
③	実施期間	令和5年6月1日から 令和6年3月31日まで	⑨	根拠法令	道路運送法第21条
④	運行地区	桑原区及び奴田場区	⑩	車両	セダン型タクシー※利用可能人数：4人
⑤	乗降場所	乗降場所：利用者自宅 函南駅及び山口医院 ※停留所の設置はしない	⑪	運賃	利用者一律300円 ※乗合の場合は1人一律200円 ※付添者一律300円
⑥	運行日	月・火・水・木・金・土・日・祝休日	⑫	乗合割引	1乗車2名以上の場合1人100円割引
			⑬	予約方法	会員登録を行い、タクシー会社の専用電話に連絡し、予約を行う。 ※会員登録は、申請書を福祉課へ提出 ※行きの予約は利用便の1時間前までに連絡。帰りは30分前までに連絡。 ※1便のみ前日21時までに連絡。

6【運行内容】

実証運行の実施については、令和4年10月から令和5年3月まで実施した実証運行と同様に、以下の内容で実施する。

試験運行時（参考）	実証運行
運行日：土日祝日を除く平日のみの運行	運行日：土日祝日を含むすべての曜日で運行
時刻表：出発時間の分単位を統一して設定	時刻表：バスの到着時間から逆算して出発時間を設定
時刻表：1便から10便を午前午後で均等に設定	時刻表：1便から10便を午前を中心に設定
	時刻表：湯～トピアかなみ無料バスへ接続する便の追加

7【数値目標】

実証運行の実施にあたり、以下のとおり数値目標を設定する（令和4年7月の地域公共交通会議で示した数値と同じ値とする）。

	乗合率	収支率	会員登録割合
桑原区	1.3	30 %	40 %
奴田場区	1.3	30 %	50 %

8【試験運行利用実績】

令和3年度桑原区・奴田場区高齢者移動支援事業（デマンドタクシー）試験運行の利用実績は以下の表のとおり。

令和3年度 桑原区・奴田場区 高齢者移動支援事業 デマンドタクシー試験運行について

令和3年度 各地区の利用実績（R3.12.1～R4.2.28）

【桑原区「くわ里号」利用実績】

月	運行日数 (日)	運行台数 (台)	1日当たり平均 運行台数(台)	輸送人数 (人)	1日当たり平均 輸送人数(台)	乗合率	運行経費 (円)	運賃収入 (円)	タクシー券等 (円)	委託料 (円)	収支率 (%)	会員 登録数 (人)	65歳以上人口 (人)	会員登録割合 (%)
	A	B	C=B/A	D	E=D/A	F=D/B	G	H	I	J	K=(H+I)/G*100	L	M	
12	8	13	1.63	15	1.88	1.15	17,540	3,800	300	13,440	23.4	80		
1	11	14	1.27	17	1.55	1.21	16,510	4,600	0	13,870	27.9	82		
2	6	10	1.67	12	2.00	1.20	11,980	3,200	0	10,180	26.7	82		
計	25	37	1.48	44	1.76	1.19	46,030	11,600	300	37,490	25.9	82	264	31.1

※65歳以上人口は、令和4年6月末現在の人口

【奴田場区「ぬたタク」利用実績】

月	運行日数 (日)	運行台数 (台)	1日当たり平均 運行台数(台)	輸送人数 (人)	1日当たり平均 輸送人数(台)	乗合率	運行経費 (円)	運賃収入 (円)	タクシー券等 (円)	委託料 (円)	収支率 (%)	会員 登録数 (人)	65歳以上人口 (人)	会員登録割合 (%)
	A	B	C=B/A	D	E=D/A	F=D/B	G	H	I	J	K=H+I/G*100	L	M	
12	1	2	2.00	4	4.00	2.00	4,050	800	0	3,250	19.8	17		
1	1	1	1.00	1	1.00	1.00	740	300	0	580	40.5	17		
2	5	6	1.20	6	1.20	1.00	5,520	1,800	0	4,560	32.6	17		
計	7	9	1.29	11	1.57	1.22	10,310	2,900	0	8,390	28.1	17	38	44.7

※65歳以上人口は、令和4年6月末現在の人口

9 【試験運行便別輸送実績】

令和3年度桑原区・奴田場区高齢者移動支援事業（デマンドタクシー）試験運行の便別輸送実績は以下の表のとおり。

「くわ里号」 輸送実績

「めたタク」 輸送実績

便別輸送実績

行き ダイヤ	12月		1月		2月		帰 り ダイヤ	12月		1月		2月	
	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数		台数	利用者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数
7:45							11:15	2	3	1	2		
8:45	4	4	2	4	2	2	12:15	2	3				
9:45	2	2	2	2	2	3	13:15					1	2
10:45	1	1	1	1	1	1	14:15			1	1		
13:00	1	1	6	6	3	3	15:15	1	1	1	1	1	1
14:00							16:15						
15:00							17:15						
16:00							18:20						
17:00							19:15						
18:00							20:15						
計	8	8	11	13	8	9	計	5	7	3	4	2	3

便別輸送実績

行き ダイヤ	12月		1月		2月		帰 り ダイヤ	12月		1月		2月	
	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数		台数	利用者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数
7:45							11:15						
8:45							12:15						
9:45	1	2			1	1	13:15						
10:45					3	3	14:15	1	2				
13:00			1	1	2	2	15:15						
14:00							16:15						
15:00							17:15						
16:00							18:20						
17:00							19:15						
18:00							20:15						
計	1	2	1	1	6	6	計	1	2	0	0	0	0

10 【実証運行利用実績】

令和4年度桑原区・奴田場区高齢者移動支援事業（デマンドタクシー）実証運行の利用実績は以下の表のとおり。

令和4年度 桑原区・奴田場区 高齢者移動支援事業 デマンドタクシー実証運行について

令和4年度 各地区の利用実績（R4.10.1～R5.3.31）

【桑原区「くわ里号」利用実績】

月	運行日数 (日)	運行台数 (台)	1日当たり平均 運行台数(台)	輸送人数 (人)	1日当たり平均 輸送人数(台)	乗合率	運行経費 (円)	運賃収入 (円)	タクシー券等 (円)	委託料 (円)	収支率 (%)	会員 登録数 (人)	65歳以上人口 (人)	会員登録割合 (%)
	A	B	C=B/A	D	E=D/A	F=D/B	G	H	I	J	K=(H+I)/G*100	L	M	
10	5	5	1.00	6	1.20	1.20	4,950	1,600	0	4,050	32.3	83		
11	10	13	1.30	14	1.40	1.08	13,340	4,000	0	11,160	30.0	83		
12	8	8	1.00	8	1.00	1.00	7,720	2,400	0	6,440	31.1	83		
1	3	4	1.33	6	2.00	1.50	3,360	600	800	2,520	41.7	83		
2	5	5	1.00	7	1.40	1.40	4,640	900	800	3,640	36.6	83		
3	7	11	1.57	18	2.57	1.64	10,370	3,400	800	7,710	40.5	83		
計	38	46	1.21	59	1.55	1.28	44,380	12,900	2,400	35,520	34.5	83	264	31.4

※65歳以上人口は、令和4年6月末現在の人口

【奴田場区「ぬたタク」利用実績】

月	運行日数 (日)	運行台数 (台)	1日当たり平均 運行台数(台)	輸送人数 (人)	1日当たり平均 輸送人数(台)	乗合率	運行経費 (円)	運賃収入 (円)	タクシー券等 (円)	委託料 (円)	収支率 (%)	会員 登録数 (人)	65歳以上人口 (人)	会員登録割合 (%)
	A	B	C=B/A	D	E=D/A	F=D/B	G	H	I	J	K=(H+I)/G*100	L	M	
10	3	4	1.33	6	2.00	1.50	4,660	1,500	0	3,720	32.2	17	38	44.7
11	2	3	1.50	8	4.00	2.67	5,320	2,000	0	3,740	37.6	17		
12	0	0	0.00	0	0.00	0.00	0	0	0	0	0.0	17		
1	2	2	1.00	3	1.50	1.50	3,280	900	0	2,660	27.4	17		
2	0	0	0.00	0	0.00	0.00	0	0	0	0	0.0	17		
3	2	2	1.00	3	1.50	1.50	3,370	900	0	2,750	26.7	17		
計	9	11	1.22	20	2.22	1.82	16,630	5,300	0	12,870	31.9	17	38	44.7

※65歳以上人口は、令和4年6月末現在の人口

1 1 【実証運行便別輸送実績】

令和4年度桑原区・奴田場区高齢者移動支援事業（デマンドタクシー）実証運行の便別輸送実績は以下の表のとおり。

「くわ里号」 輸送実績

便別輸送実績

行き ダイヤ	10月		11月		12月		1月		2月		3月		帰 り ダイヤ	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数		台数	利用者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数
7:50													9:40												
8:40	1	1							1	1	2	3	10:40					1	1						
9:00					1	1	2	2					10:55												
9:50			1	2	1	1	1	2	1	2	2	4	11:20												
10:15	3	4	4	4	1	1					2	2	11:50												
10:45			2	2	1	1							12:05								1	2			
11:40									1	1			13:25	1	1	1	1							1	1
12:05			1	1					1	1			15:20			1	1			1	2			2	5
12:30			1	1	3	3					1	2	16:20											1	1
15:05			1	1									17:30			1	1								
計	4	5	10	11	7	7	3	4	4	5	7	11	計	1	1	3	3	1	1	1	2	1	2	4	7

「ぬたタク」 輸送実績

便別輸送実績

行 き ダイヤ	10月		11月		12月		1月		2月		3月		帰 り ダイヤ	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	台数	利用 者 人数	台数	利用 者 人数	台数	利用 者 人数	台数	利用 者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用者 人数		台数	利用者 人数	台数	利用 者 人数	台数	利用 者 人数	台数	利用 者 人数	台数	利用者 人数	台数	利用 者 人数
7:55													9:40												
8:45	2	2											10:45	1	1										
9:05			1	2									10:55												
9:55			1	3			1	1			1	1	11:20												
10:20	1	3											11:50												
10:50													12:05												
11:45													13:25												
12:05													15:20			1	3								
12:30													16:20												
15:10							1	2			1	2	17:30												
計	3	5	2	5	0	0	2	3	0	0	2	3	計	1	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0

1 2 【アンケート調査の結果について】

令和4年10月から令和5年3月まで実施した実証運行についてのアンケート調査結果は以下のとおり。

回答者：桑原区会員42人、奴田場区会員15人

問1. デマンドタクシーを利用したことはありますか。

ある 17人（29.8%） ない 40人（70.2%）

問1-1. デマンドタクシーの利用満足度を教えてください（前問で「ある」と答えた人のみ）。

満足 2人（11.8%） やや満足 7人（41.2%）
やや不満 7人（41.2%） 不満 0人（0%） 未回答 1人（5.8%）

問1-2. 「やや不満」と感じた内容を教えてください（前問で「やや不満」と答えた人のみ）。

- ・電車との待ち時間が長く、三島へ行くのは自家用車の方が早い。
- ・高齢のため、函南駅から先に乗り継げない。
- ・病院に行く時は使うが、帰りは診察の終了時間が分からないので、使うことができない。
- ・決められた時間での予約制では都合の良い時間に使えない。予約のルールが面倒で分かりにくい。
- ・午前中の本数が増えたのは助かるが、やはり役場まで行く便も出してほしい。

問2. デマンドタクシーを利用しない理由を教えてください。

- ・自分または家族が自家用車を運転しているから（意見多数）。
- ・1時間前の予約は難しく、病院などの終わる時間が分からないため。
- ・施設へ入所したため利用機会が無かった。

問3. デマンドタクシーを利用したいと思う、利用しやすくするための意見や要望を記入してください。

- 行くときは呼んで30分で自宅まで来てくれるが、帰るときはどうしたらよいか心配。
- 利用方法がよく分からない。
- 予約時間を短くしてほしい。
- 函南駅から普通のタクシーとして利用できると良い。
- 行き帰り両方の予約ができると良い。
- 電話予約は面倒だと思う。
- 1時間前に電話するのが難しい。
- 函南駅などで時間を決めてデマンドタクシーが待っていてくれるとありがたい。
- 帰りの時間が自由にできると良い。
- 通院先や買い物先まで行けないのが難点。
- 予約方法を簡素化してほしい。

問4. あなたは自動車運転免許証を持っていますか。

持っている 37人(64.9%) 持っていない 19人(33.3%) 未回答 1人(1.8%)

問4-1. 将来、自動車運転免許証を返納する意思はお持ちですか（前問で「持っている」と答えた人のみ）。

返納する意思はある	20人(50.0%)	既に返納している	4人(10.0%)
返納する意思はない	10人(25.0%)	分からない	6人(15.0%)

問5. 外出の頻度を教えてください。

ほぼ毎日	9人(15.5%)	週に2~3回	24人(41.5%)
月に数回	21人(36.2%)	年に数回	2人(3.4%)
ほとんどしない	2人(3.4%)		

問6. 外出の主な目的を教えてください。

買い物	40人(38.8%)	通院	43人(41.7%)
趣味・娯楽	7人(6.8%)	通勤	5人(4.9%)
その他(理容店、デイサービス等)	8人(7.8%)		

問7. 外出の主な交通手段を教えてください。

自家用車を自ら運転	32人(38.0%)	自家用車を家族が運転	20人(23.8%)
バス	3人(3.6%)	鉄道	5人(6.0%)
デマンドタクシー	8人(9.5%)	民間タクシー	6人(7.1%)
バイク	2人(2.4%)	自転車	0人(0%)
徒歩	4人(4.8%)	その他	4人(4.8%)

1 3 【地域公共交通網形成計画について】

○函南町公共交通網形成計画（概要版）に記載されている内容は以下のとおり。

■ 地域公共交通網形成計画の基本方針及び取組・事業

全体方針	目指す姿	基本方針	取組・事業の方向性	今後の取組 (施策事業)	期 間				
					2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)
拠点の形成と誰もが利用できる利用したくなる公共交通網の形成	既存の公共交通を維持し、利便性を向上	I 既存のニーズと交通機関を活かした基幹交通の再編 目標値(2024年) ○路線バスの年間利用人数 250,000人/年	1 既存公共交通の見直し・改善 ○基幹交通は行政・交通事業者が連携して、既存路線を維持するため、見直し・改善を図ります。 ○拠点性を有する施設(中心市街地、公共施設、鉄道駅等)へ交通結節点機能(乗り換え・定時運行)を付加し、公共交通の利便性を高めます。	① 路線バスのルート再編・ダイヤの見直し	調査・検討・協議・申請				運行形態を変更
	各拠点や鉄道駅を結び、町の骨格軸となる公共交通網を形成	II 幅広い交流を目指した公共交通網の形成 目標値(2024年) ○実証運行の満足度 3.5※利用者アンケート5段階評価	2 既存の交通機関の有効活用 ○送迎バス・スクールバスの目的外利用や自主運行バスを含めたバス路線の再編を図ります。	② バス・鉄道の連絡強化(待合・乗換環境の整備)	点検・検討・協議				整備
	中山間集落地と拠点を結び、公共交通空白地を解消	III 持続可能な公共交通の推進 目標値(2024年) ○バスの現状に対する満足度 3.5※利用者アンケート5段階評価	1 拠点間を結ぶ公共交通網の形成 ○公共交通(鉄道・路線バス等)で交流拠点を結び、日常生活の利用に加えて観光利用の促進を図ります。 ○拠点間の連携により、公共交通の利用ニーズの新規拡大と利便性の向上を図ります。	③ 送迎バス・スクールバスの有効活用・相互利用	検討・協議				運行形態を変更
	最新技術等へ対応し、利用され続ける公共交通を形成	IV 地域の特性に応じた交通モードによる支線交通の形成 目標値(2024年) ○支線公共交通手段の新規導入 1件以上	2 観光・文化資源の活用による利用促進 ○各拠点における観光・文化資源を情報発信することにより、町内周遊を促進します。	④ 拠点循環バスの新規導入(実証)	運行計画策定	運行手続・実証運行・運行の導入調整			
			1 わかりやすい・使いやすい公共交通の推進 ○わかりやすく使いやすい、誰もが利用できる公共交通を目指します。 ○車両のバリアフリー化など多様な利用者の利便性を確保し、公共交通の活性化を図ります。	⑤ バスマップ・施設案内等の情報発信ツール作成による利用促進	検討・協議・実施				更新
			2 公共交通維持に向けたモビリティ・マネジメントの実施 ○将来を見据え交通弱者の移動を支えるために、必要な交通手段の確保に努めます。 ○公共交通事業の継続のため、利用活性化のための環境づくりを推進します。 ○公共交通に対する高いモチベーションを有する企業や人材を発掘し、公共交通事業の継続やデマンド交通の運行を目指します。	⑥ 運行情報・乗り換え情報等の提供	検討・協議				導入
			3 その他持続可能な公共交通のための取り組み ○持続可能な公共交通を目指すため、副次的収入の検討により運行収支の適正化を図ります。	⑦ 車両のバリアフリー化・多様な利用者に対応した運用		導入・実施			
				⑧ 地域公共交通会議・意見交換会等の設置・継続開催		設置・継続開催			
				⑨ イベント・講習会等による公共交通の利用促進の啓発	検討・協議				実施
				⑩ 公共交通サポーター制度等による利用促進、公共交通に携わる企業等の発掘・育成	検討・協議				実施
				⑪ 運転手の採用・養成・支援等	検討・協議				実施
				⑫ 広告等副次的収入の検討・獲得		検討・協議			実施
			1 地域で考える支線交通の形成 ○支線交通は行政が地域を支援し、町民・地域団体、行政、交通事業者等が共に考え行動し、地域主体の公共交通の運行の実現を目指します。 ○地域の特性・ニーズを踏まえた公共交通の検討・実施を進め、コンパクトシティ・プラス・ネットワークの実現に向け拠点間を連携する公共交通網の形成を目指します。 ○公共交通の維持や新規導入については、地域の理解・協力が不可欠であり、より多くの町民の利用を促すために積極的な情報交換を継続します。	⑬ 地域交通形成のための地区別懇談会等の開催		開催・継続			
			2 利用者負担軽減による支線交通の実現 ○利用者の負担を軽減することで支線交通の形成と活性化を目指します。 ○経済的負担の面からも高齢者・障がい者の外出を支援し、介護予防とあわせて公共交通の活性化を図ります。	⑭ 交通空白地域への対応	検討・実験・協議				導入
				⑮ 利用者補助(割引・補助券等の配布等)	検討・協議				導入

1 4 【実証運行地区・利用想定人数について】

○実証運行地区を、函南町地域公共交通網形成計画に基づき、交通空白地域である「桑原区」と「奴田場区」とする。

○利用者想定人数を以下のとおり見込むこととする。

＜実証運行地区＞



＜試験運行地区の人口と高齢化の状況＞

	函南町	桑原区	奴田場区
人口(人)	37,157	693	91
65歳以上(人)	11,985	264	38
世帯数(戸)	16,762	283	46
高齢化率(%)	32.3	38.1	41.8

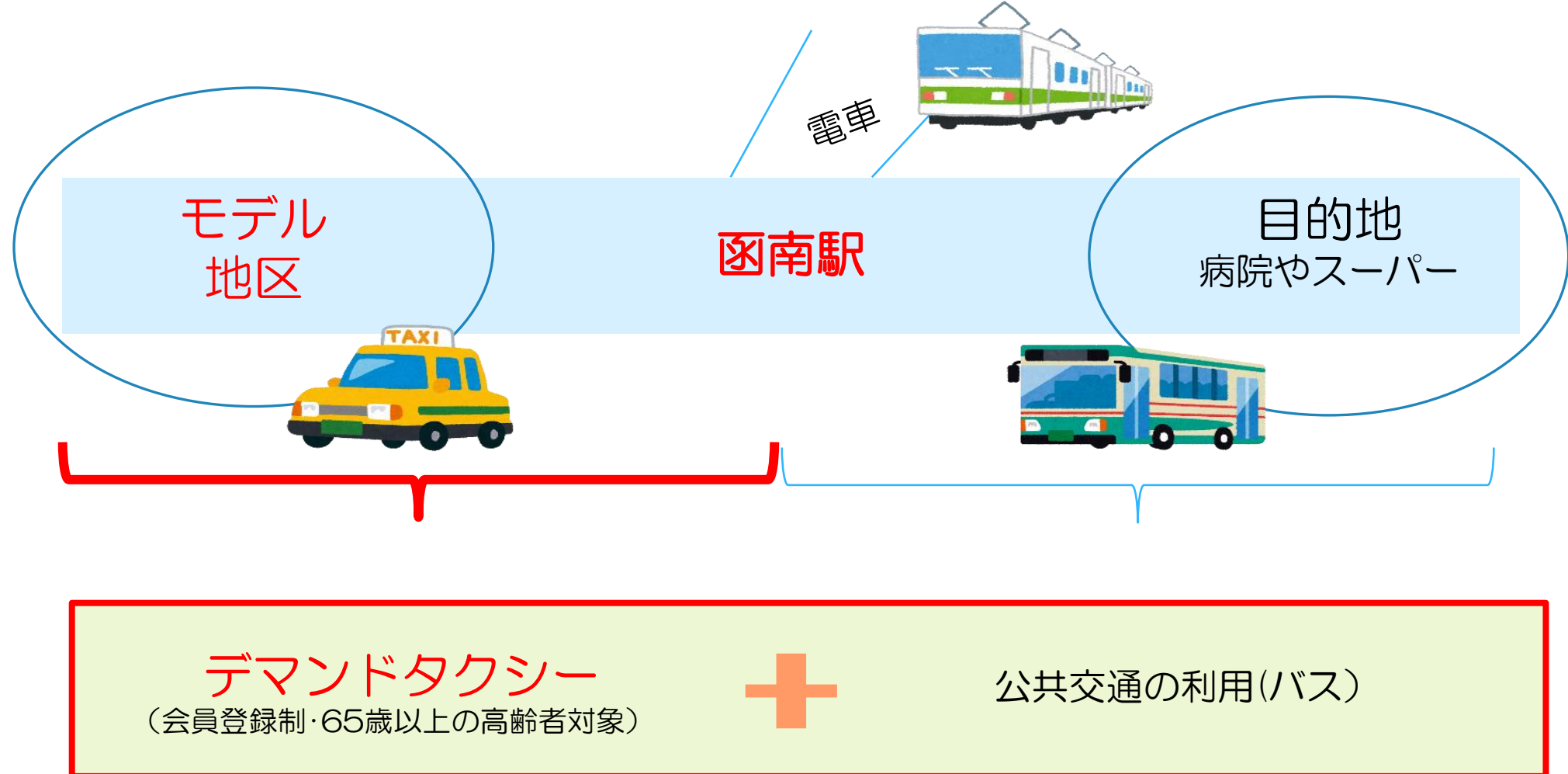
(2022年6月末現在)

＜利用想定人数＞

	桑原区	奴田場区
1日あたり輸送量	約40人	約10人
月間輸送量	約400人	約100人

15【高齢者移動支援モデル事業（デマンドタクシー）のイメージ】

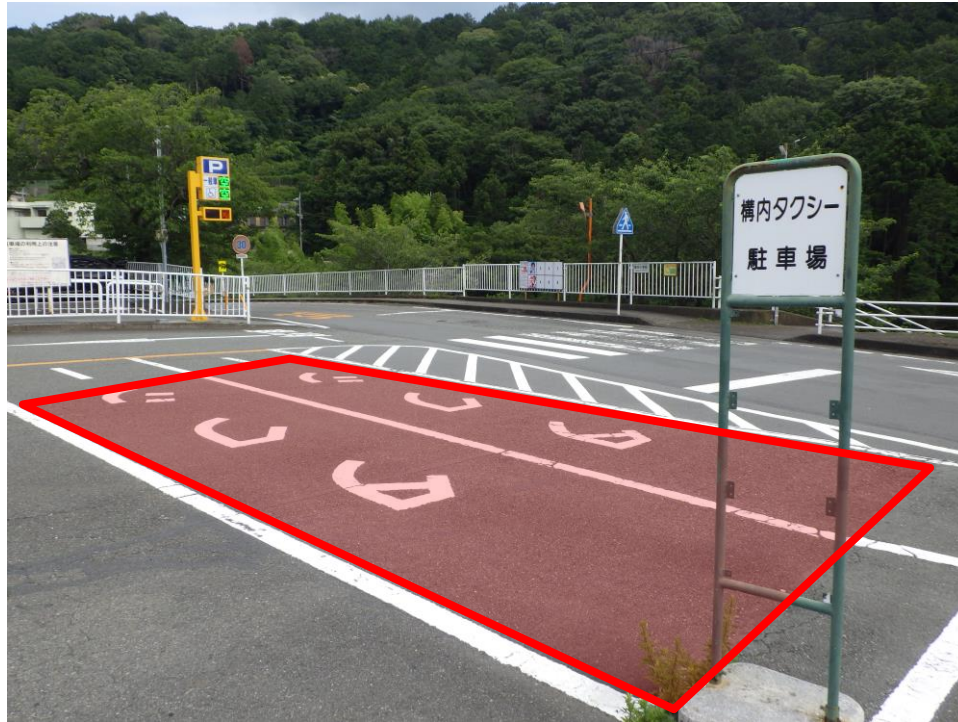
○交通結節点である函南駅を乗降場所とした仕組みは以下のとおり。



16【乗降場所について】

○停留所等を設けず、運行区内の利用登録者自宅前を乗降場所とする。

○函南駅・山口医院を乗降場所とする。



乗降場所＜函南駅構内駐車場＞



乗降場所＜山口医院駐車場＞

17【運賃形態（例）】

○1乗車1人の場合

自宅	タクシー料金総額（ 2,000 円）	目的地
自己負担	モデル事業による補填	バス料金

1人一律300円

1台1,700円

○1乗車2人の乗合の場合

自宅	タクシー料金総額（ 2,000 円）	目的地
自己負担	モデル事業による補填	バス料金

1人200円
(2人×200円=400円)

1台1,600円

○1乗車1人と付添同乗の場合

自宅	タクシー料金総額（ 2,000 円）	目的地
自己負担	モデル事業による補填	バス料金

1人300円+付添300円

1台1,400円

※上記の自己負担額は、各区で行った意見交換会において、出席した高齢者・区役員の意見を採用しています。

18 【今後のスケジュール】

年度	令和4年度										令和5年度											
月	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
法定会議		●					●							●					●			
道路運送法 許可手続き			➡								➡											
実証運行 周知				●								●										
実証運行					➡								➡									
実証運行 評価・検証										●						●						●
本格運行 検討																						●
モデル地区 報告		●							●			●				●						●

※令和5年度の紺色で示している箇所は、予定であり変更することがあります。また、実証運行の評価・検証を踏まえ、令和6年度以降に本格運行実施の検討を行っていく予定です。

19【その他】

- 会員登録については、利用者登録申請書に記入し福祉課へ提出する。申請書を確認後、登録証を利用者へ発行するとともに、タクシー事業所へ登録情報を提供する。
- 付添者の有無については、登録申請時に記載する。
- 利用に関する運行ダイヤ等については、別紙1・2を参考とする。
- 利用する便の予約は、予約締切時間までに専用電話へ連絡し予約をする。締切時間は、行きは利用する便の1時間前（1便のみ前日の21時まで）、帰りは30分前までに連絡する。
- 予約時に指定された時刻にいない場合は、タクシー業者が登録されている電話番号に連絡をする。連絡がつかない場合は、指定時刻より概ね5分を経過した時点でキャンセルをしたこととする。
- 予約後にキャンセルがある場合は、必ず連絡をする。
- 利用運賃は降車時に運転手に支払う。支払いは、現金・高齢者福祉タクシー等利用券・高齢者運転免許自主返納の推進を支援する地域交通利用券のいずれかで利用が可能。そのほかの利用券や助成券は利用できない。
- バス会社である(株)東海バス・伊豆箱根バス(株)及び、タクシー会社である函南タクシー(株)・伊豆箱根交通(株)・(株)風タクシーには、高齢者移動支援事業としてデマンドタクシーの実証運行を実施することを事前に説明し、了承を得ている。

○桑原区・奴田場区の各区において、利用者が愛着を持って利用し続けられるよう、説明会参加者によりデマンドタクシーの名称やイメージカラーの検討を行い、以下のとおり決定した。

- 桑原区 ⇒ 名称『くわ里号』：くわはら区と仏の里や山里をイメージ。
色 『ワインレッド』：桑の実をイメージ。
- 奴田場区 ⇒ 名称『ぬたタク』：ぬたば区のタクシーをイメージ。
色 『きみどり』：竹や山の色をイメージ。

⇒ デマンドタクシーに貼るステッカーを作成。

ステッカー



○桑原区・奴田場区で事業説明会等を行った。



R4.5.28開催 桑原区



R4.5.28開催 奴田場区